

〔No. 1〕

日本社会における教育格差の現状について、あなたの考えを述べなさい。なお、参考資料1及び参考資料2はあくまで参考であり、これらの範囲に限られるものではありません。

また、解決すべき教育格差の課題を1つ抽出し、それに対してデザインがどのような役割を果たすことができると考えられるか、具体的なプロダクトやサービスの例を挙げながら論じなさい。

参考資料1

著作権未処理のため、公開できません。

参考資料2

著作権未処理のため、公開できません。

[No. 2]

図の製品デザインの特徴を，形と使い方の面から説明しなさい。また，従来のワイヤレスイヤホンと比較して，その特徴が人々の暮らしにどのような変化を与え得るかについて述べなさい。

著作権未処理のため、公開できません。

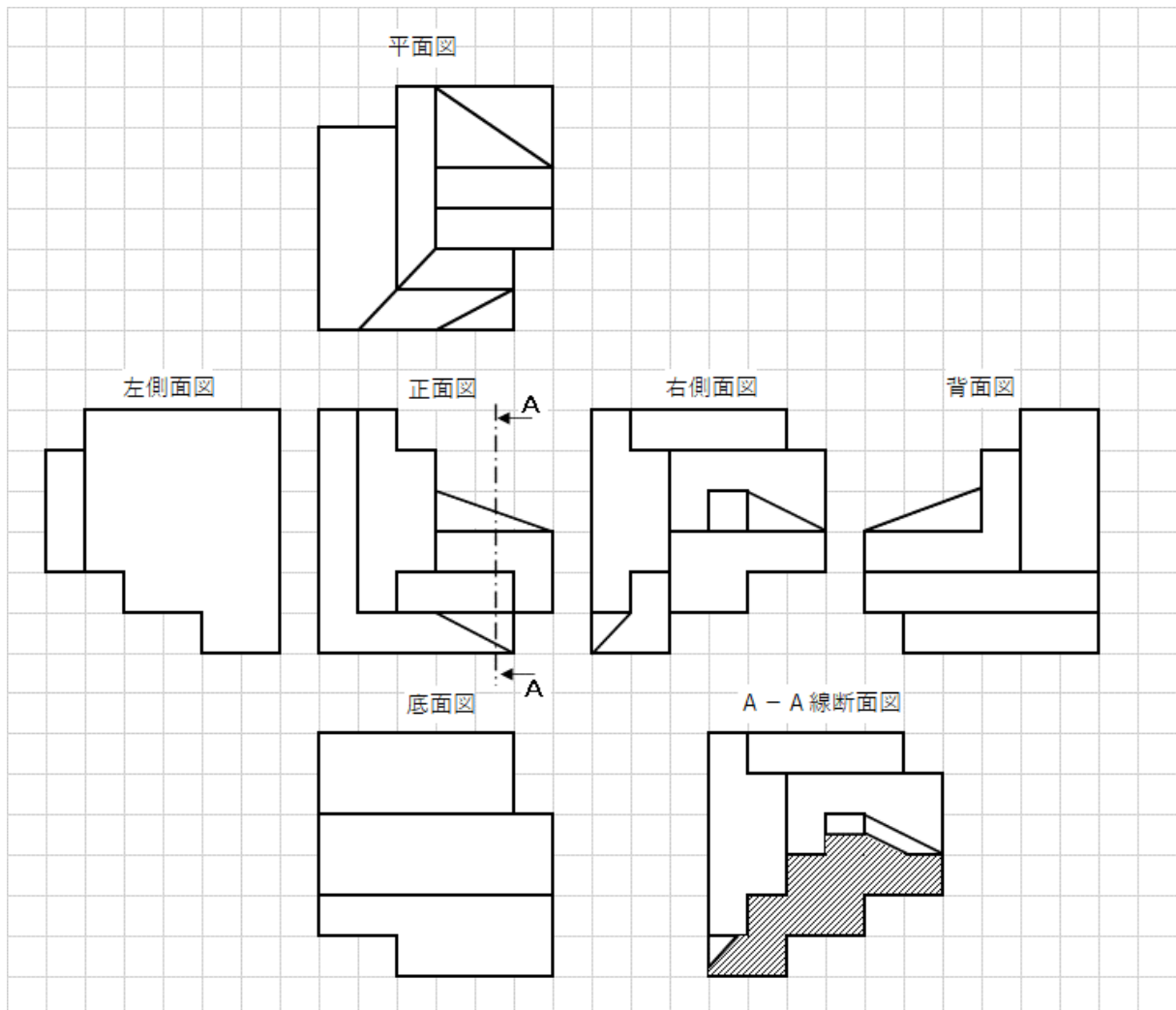
著作権未処理のため、公開できません。

著作権未処理のため、
公開できません。

[No. 3]

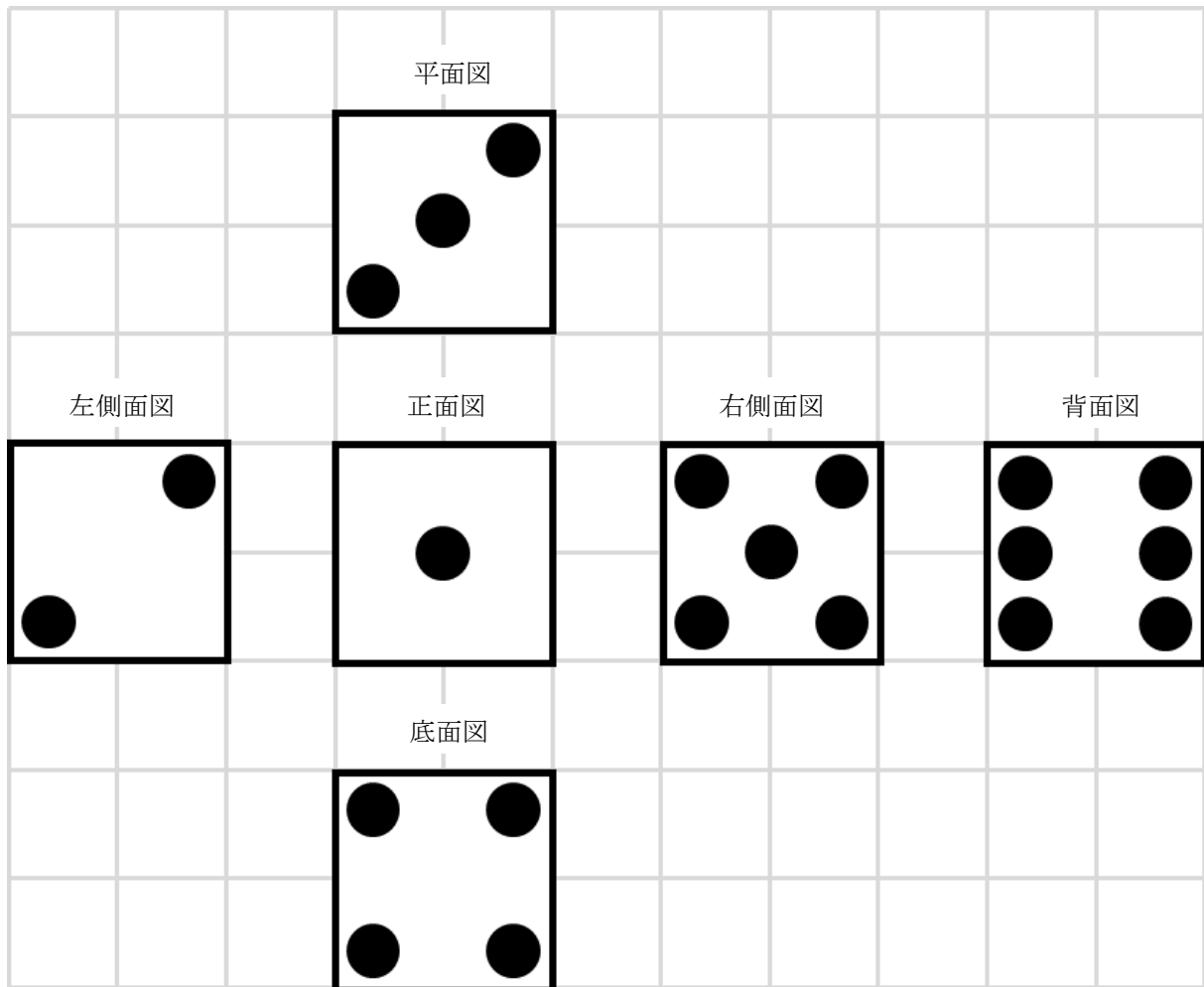
図のような六面図及びA-A線断面図によって表される立体の「正面、平面及び右側面を表す斜視図」を、(例)に倣い、斜投影図法を用いて作成しなさい。

なお、各図の実線は立体の稜線を表し、この立体には模様及び曲面はないものとする。

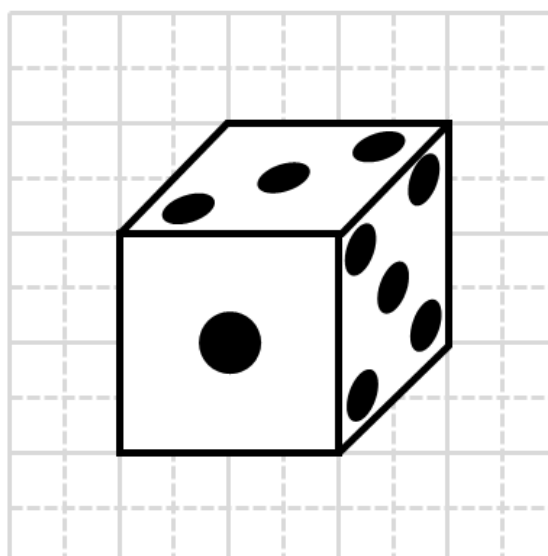


[No. 3]

(例)



「正面，平面及び右側面を表す斜視図」

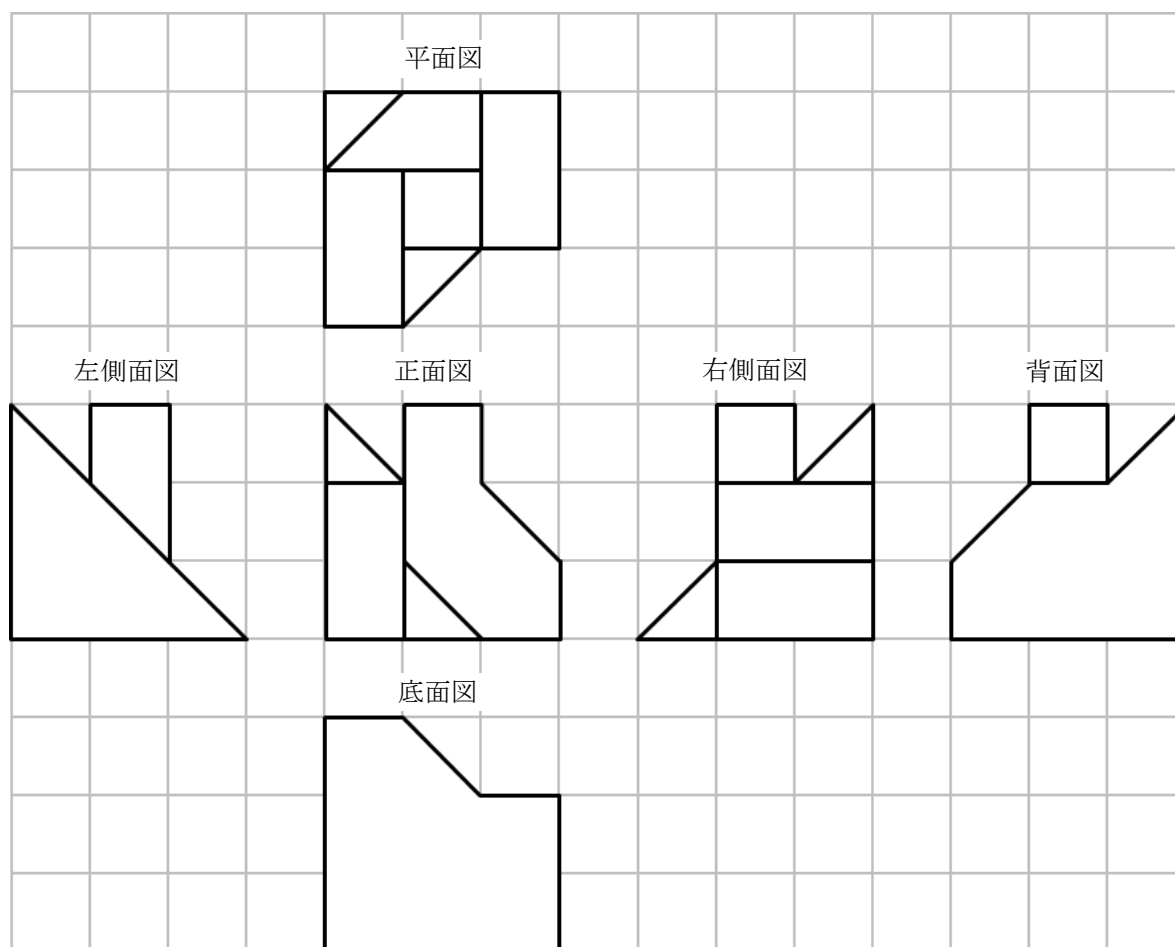


[No. 4]

六面図が図のように表される立体Aの凹凸と隙間なく組み合わせて立方体となる立体を立体Bとする。「立体Bの左側面，底面及び背面を表す斜視図」を，（例）に倣い，等角投影図法を用いて作成しなさい。

なお，立体Bの左側面，底面及び背面は，それぞれ，立体Aと組み合わせたときに立体Aの左側面，底面及び背面と同じ向きの面とする。また，各図の実線は立体の稜線を表し，立体A及び立体Bには模様及び曲面はないものとする。

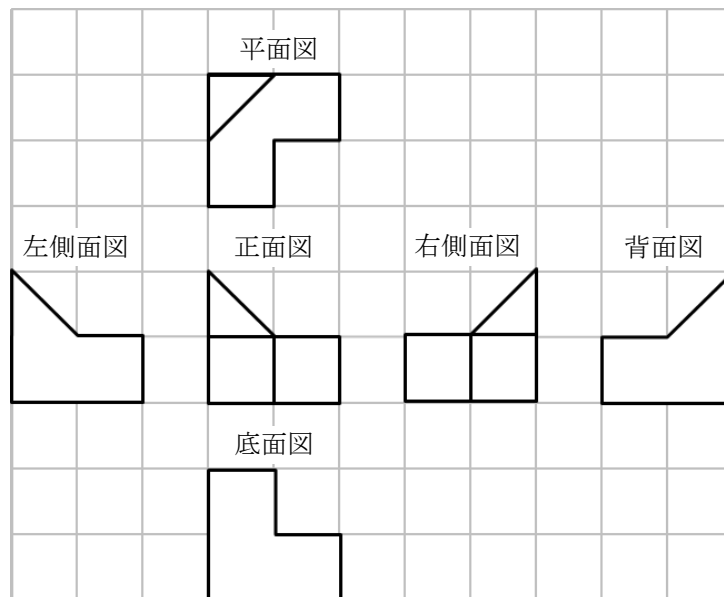
立体A



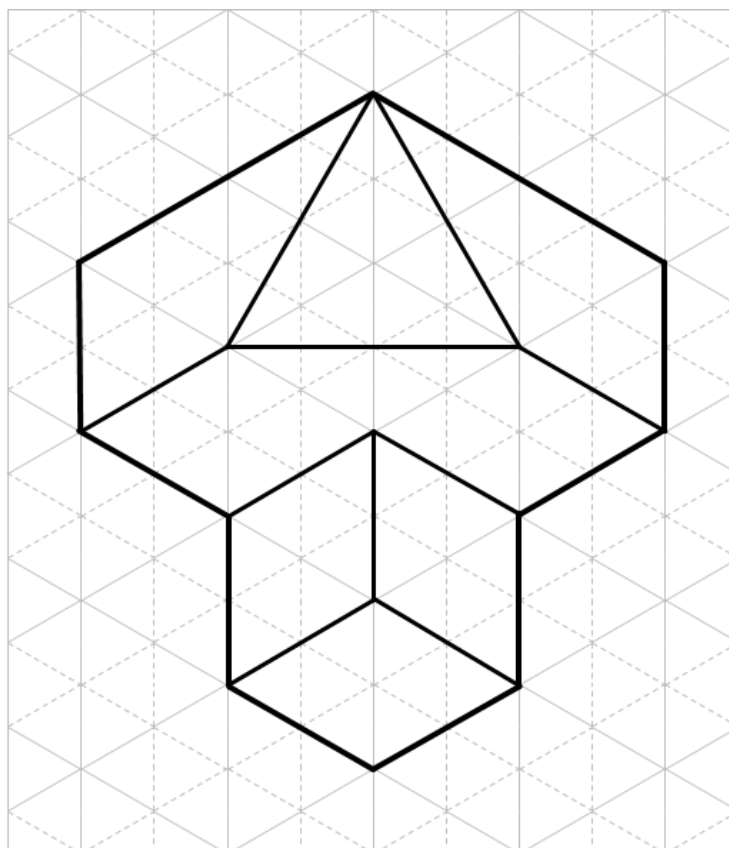
[No. 4]

(例)

立体ア



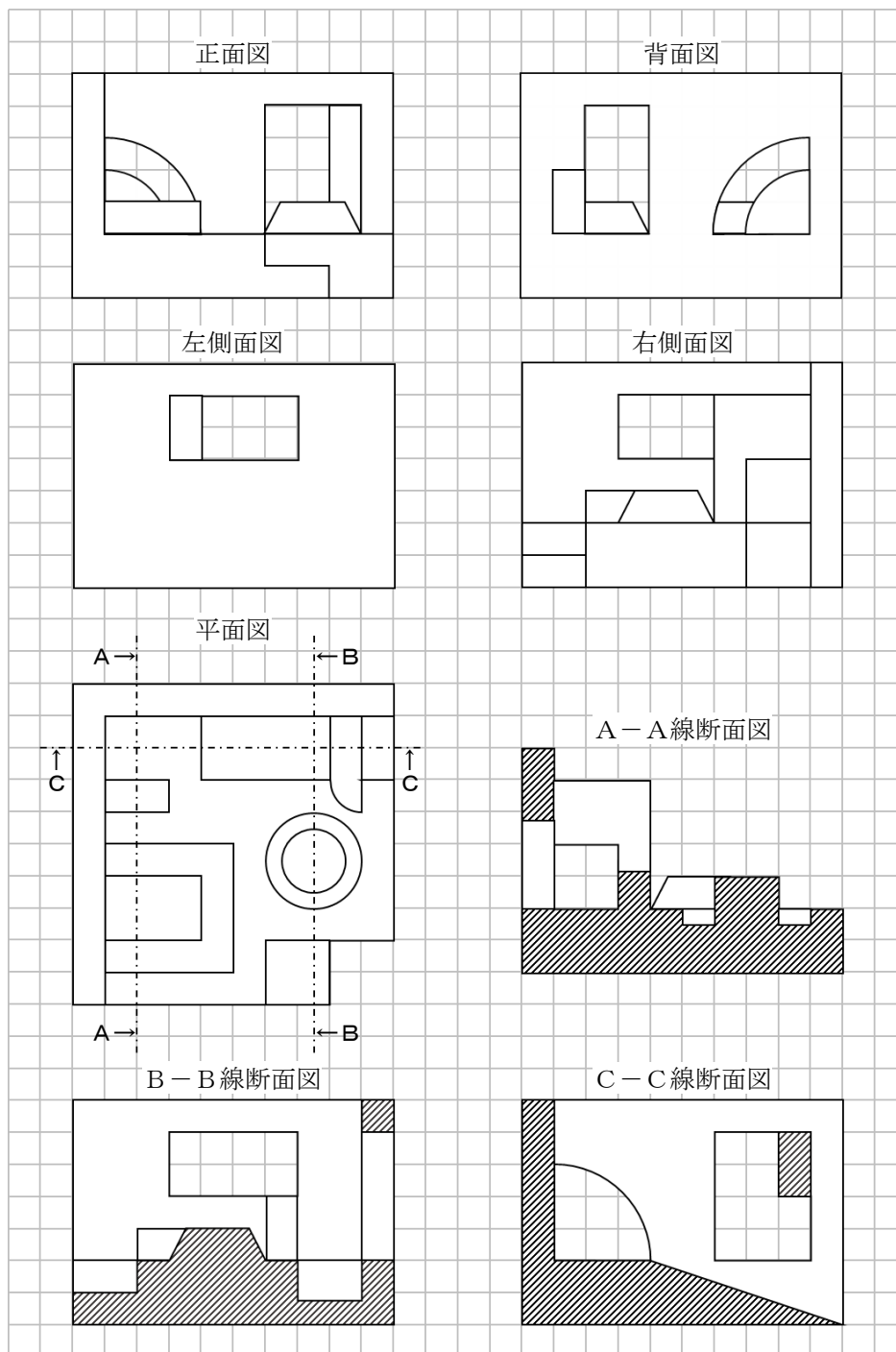
立体アの凹凸と隙間なく組み合わせて立方体となる立体イの
左側面，底面及び背面を表す斜視図



[No. 5]

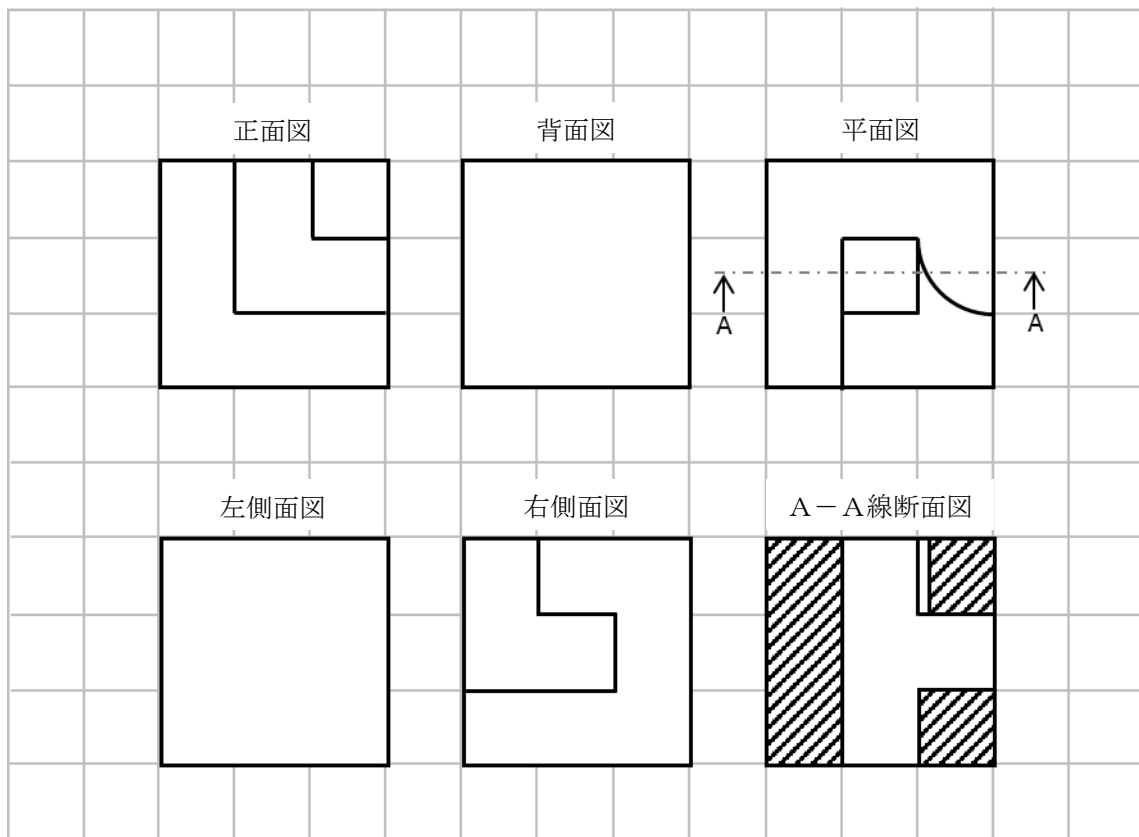
図のような、正面図、背面図、左側面図、右側面図、平面図、A-A線断面図、B-B線断面図及びC-C線断面図によって表される立体の「正面、平面及び右側面を表す斜視図」を、(例)に倣い、等角投影図法を用いて作成しなさい。

なお、各図の実線は立体の稜線を表し、この立体には模様はないものとする。

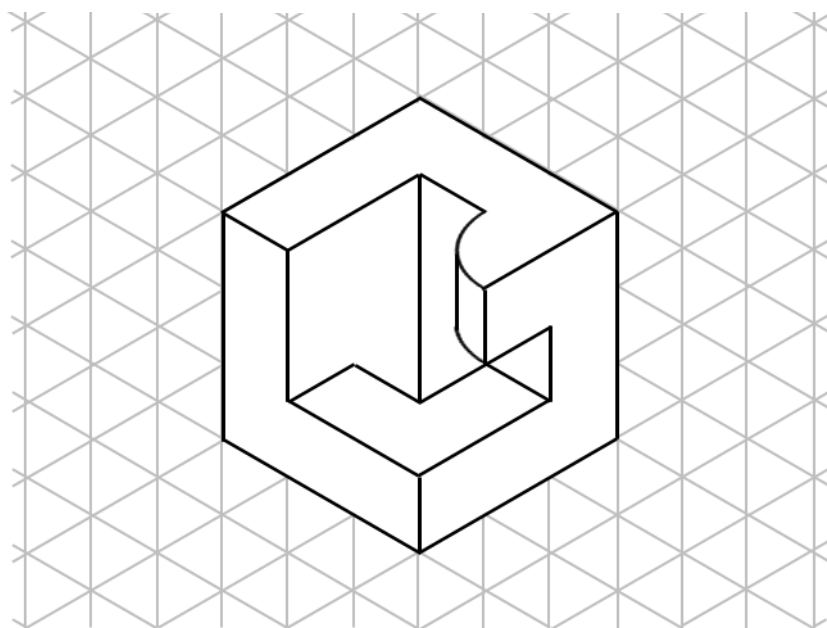


[No. 5]

(例)



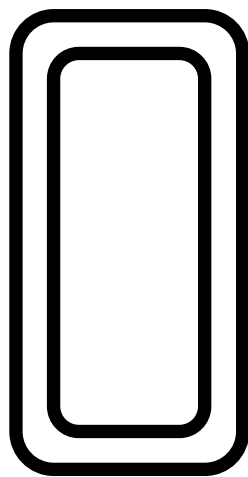
「正面，平面及び右側面を表す斜視図」



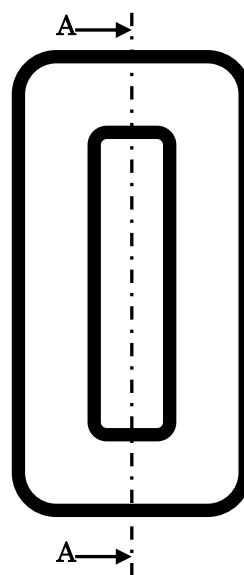
[No. 6]

左側面図及び右側面図がいずれも図のように表される「音感を養うための知育玩具」の立体形状を自由に想起し、その立体の正面図，平面図，A－A線断面図及び斜視図を，(例)に倣ってそれぞれ作成しなさい。また，その知育玩具の具体的な使い方を文章で説明しなさい。

左側面図



右側面図



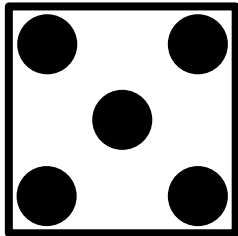
(解答に当たっての留意事項)

- ・左側面及び右側面におけるこの立体の縦横構成比は，縦2：横1とする。
- ・左側面図及び右側面図における実線は，立体の稜線又は僅かな厚みを有する板状体の端面のいずれかを表すものとする。
- ・A－A線断面図を描画する際，切断面には斜線（ハッチング）を記載すること。
- ・斜視図を描画する際に用いる図法及び立体の向きは，任意とする。
- ・各図の解答欄の余白に，文言による補足説明を記載してもよい。

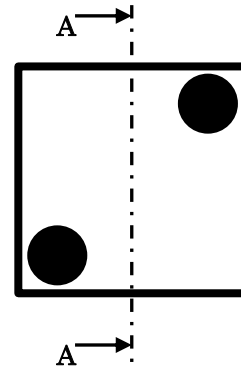
[No. 6]

(例)

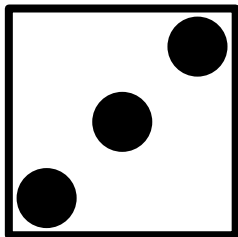
左側面図



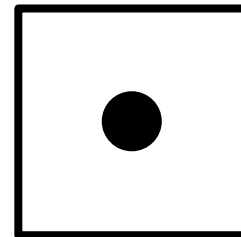
右側面図



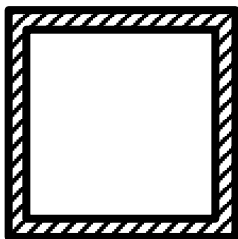
正面図



平面図



A-A線断面図



斜視図

